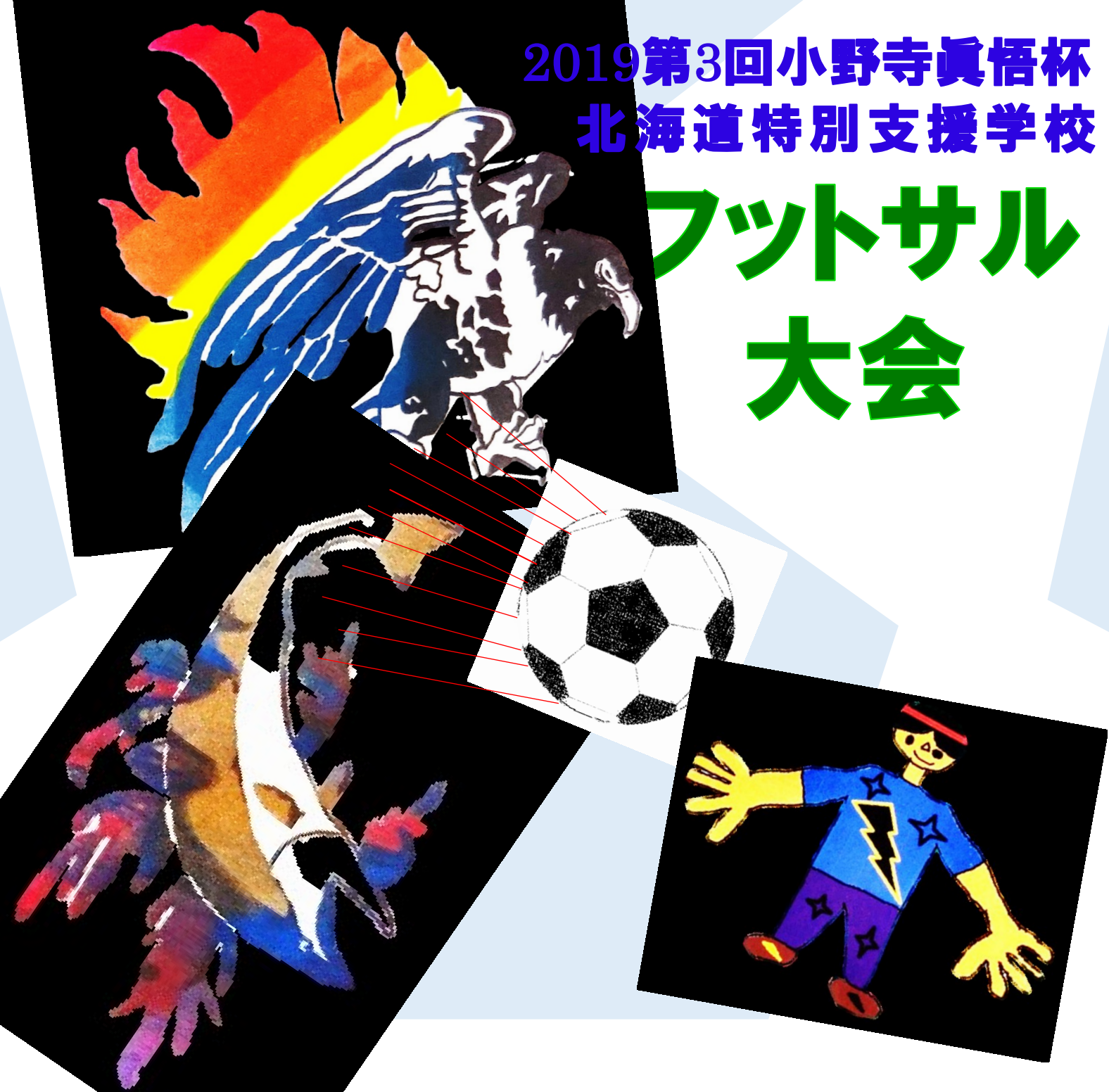


2019第3回小野寺眞悟杯
北海道特別支援学校

フットサル 大会



スポーツは、次代を担う青少年の体力を向上させるとともに、他者を尊重しこれと協同する精神、公正さと規律を尊ぶ態度や克己心を培い、実践的な思考力や判断力を育む等人格の形成に大きな影響を及ぼすものである。

「スポーツ基本法」より

2019.8.2 (金) 9:00~15:00

会場/真駒内セキスイハイムアイスアリーナ

主催：公益財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会 主管：一般社団法人エスポラーダ北海道スポーツクラブ

協力：医療法人明日佳 社会福祉法人明日佳 社会福祉法人長沼陽風会 札幌北の杜ライオンズクラブ

北海道コンサドーレ札幌 コンサドールズ

後援：北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道特別支援学校長会

デザイン：北海道八雲養護学校

みな がんば
皆さん、頑張ってください。



こうえきざいだんほうじん お の でら しん ご しょう しゃ
公益財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会
りじちよう お の でら しん ご
理事長 小野寺 眞 悟

ことし たいかい たいわんたいぺいしりつけいちようがっこう ちょうかくしょう せいと
今年の大会には、台湾台北市立啓聴学校（聴覚障がいのある生徒の
がっこう さんか ほっかいどうこうとうろうがっこう せいと みな しゅわ つか
学校）が参加しています。北海道高等聾学校の生徒の皆さんとは手話を使
って気持ちのやり取りができます。手話ができない生徒は、挨拶など、態度
で示してください。かならず 通じるはずです。この大会は、このような挨拶
を身に付ける大会でもあります。

あいさつ ひと はたら ひと しんよう いま
挨拶ができる人は、どこで働いても人から信用されます。今から、き
ちんと挨拶のできる人になってください。

ことし いち こう に こう けい こう がっこう
今年は、カテゴリーⅠに 4校、カテゴリーⅡに 23校、計27校の学校が
さんか さんか すべ がっこう せいしん もと ぜんりよく
参加しています。参加した全ての学校が、フェアプレーの精神の下、全力
をあげて、チームプレーで勝利するよう頑張ってください。

わたくし ほっかいどう とくべつしえんがっこう まな みな たいかい とく
さて、私 は、北海道の特別支援学校で学ぶ皆さんに、この大会で特に
身に付けてもらいたいことがあります。それは、挨拶とともに、相手をリ
スペクト（尊敬すること、大事にすること）することです。そして、卒業後も
げんき はた からだ がんば
元気に働くことができる 体づくりをしてください。頑張ってください。

2019 第 3 回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会開催要項

- 1 目 的 本大会は、北海道の特別支援学校生徒がフットサルを通して、日々鍛錬してきた成果を踏まえ、自校生徒間のチームワークを深め、かつ他校生徒に対しては敬意の念を持ってプレーし、社会性を養うとともに、意欲的に就労と社会参加への意欲を高めて、インクルーシブ社会の実現に向けた当事者として成長することを期待しています。
- 2 会 場 真駒内セキスイハイムアイスアリーナ
- 3 日 時 令和元年 8 月 2 日(金) 午前 9 時 00 分 ～ 午後 3 時 30 分
- 4 主 催 公益財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会
- 5 主 管 一般社団法人エスポラーダ北海道スポーツクラブ
- 6 協 力 医療法人明日佳 社会福祉法人明日佳 社会福祉法人長沼陽風会
札幌北の杜ライオンズクラブ 北海道コンサドーレ札幌コンサドーレズ
- 7 後 援 北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道特別支援学校長会
- 8 競技規則 FIFA フットサル競技規則に準拠
- 9 大会日程

① 全校参加による開会式	午前 9 時 00 分 ～
② 予選リーグ・決勝トーナメント	午前 9 時 30 分 ～
③ 全校参加による表彰・閉会式	午後 3 時 00 分 ～
- 10 そ の 他
 - ① 単置高等部校カテゴリーと義務併置中・高等部校カテゴリーの 2 部で開催する。
単置高等部校カテゴリーは生徒 8 名、引率者 3 名、計 11 名で編成する。
義務併置中・高等部校カテゴリーは、生徒 8 名、引率者 4 名、計 12 名で編成する。
 - ② 札幌市以外の市町村に設置されている学校には、当該市町村から札幌市までターミナルまでの都市間バス利用に必要なバス代金は主催者が助成する。
 - ③ 札幌市から遠隔に設置されているため、開会式に間に合わない学校、閉会式参加後に帰宅すると遅くなる学校の生徒の前泊・後泊する宿舎は、主催者が用意する。
 - ④ 参加校は、自校生徒及び相手校生徒等への努力・敬意・勝者への称賛等を大事にする心を持つよう、(財)日本サッカー協会「リスペクトの宣言」を事前に指導する。
 - ⑥ 競技規則は、FIFA フットサル競技規則に準拠するが、学校の特性および生徒の障害の特性等に応じて、主催者が、適切に作成して、事前に周知する。
 - ⑦ 令和元年度は、1 学校 3 名の生徒によるチーム編成も認める。

2019第3回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会運営組織

大会長	小野寺 眞 悟	(公益財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会理事長)
副大会長	小野寺 裕 司	(業務執行理事)
大会参与	堀 達 也、鎌 田 昌 市、堰 八 義 博、三 好 昇	(理 事)
	水 野 克 也、田 澤 泰 明	(監 事)
	小 幡 朋 弘、橋 本 昭 夫、吉 田 洋 一、太 田 眞	
	近 田 勝 信	(評議員)
	矢 口 正 人、中 田 貢	(評議員選定委員会委員)
インスペクター	小野寺 隆 彦	(評議員)
実行委員長	鈴 木 重 男	(事務局長)
○総務委員会	受付・助成金等交付、大会記録、館内整理、館内アナウンス	
委員長	桑 原 隆 之	(札幌北の杜ライオンズクラブ)
副委員長	青 山 隆	(札幌北の杜ライオンズクラブ)
委 員	札幌北の杜ライオンズクラブの皆様	
○競技委員会	大会日程作成、大会競技ルール、試合組合・抽選	
委員長	吉 田 順 省	(社会福祉法人明日佳)
委 員	笠 間 慎 也	(社会福祉法人長沼陽風会)
	辻 良 樹	(北海道美深高等養護学校)
○審判・会場委員会	審判業務、会場設定及び撤収	
委員長	小野寺 隆 彦	(エスポラーダ北海道)
委 員	エスポラーダ北海道	
○宿泊委員会	前泊の受入・後泊の送出しの計画・実施、宿泊選手の支援等	
委員長	櫻 田 なおみ	(北海道函館養護学校)
委 員	辻 良 樹	(北海道美深高等養護学校)
	須 藤 育 美	(北海道札幌養護学校)
	佐々木 大 介、堀 輝 太	(北海道札幌伏見支援学校もなみ学園分校)
○進行委員会	開会式・閉会式・競技進行、役員等謝金交付、チャレンジドチアの指導	
委員長	加 藤 多満美	(北海道星置養護学校)
委 員	須 藤 育 美	(北海道札幌養護学校)
	東海林 博 雄	
	金 子 桂 子	(チャレンジドチア北海道)
○救護委員会	救護全般	
委員長	米 川 生 美	(社会福祉法人明日佳 あすかHouse手稲・白石)
委 員	清 水 ちひろ	(社会福祉法人明日佳 あすかHouse手稲)
	学校法人吉田学園北海道スポーツ専門学校スポーツトレーナーコースの皆さん	
○プログラム委員会	プログラム印刷・製本	※表紙デザイン:北海道八雲養護学校生徒)
委員長	山 本 あゆみ	(北海道小樽高等支援学校環境・流通サポート科の皆様)
○ボランティア支援委員会	競技補助、駐車場管理補助、会場管理補助等	
委員長	高 倉 正 史	サッカー部の皆様 (北星学園大学附属高等学校)
	山 下 卓	サッカー部の皆様 (北海道科学大学高等学校)

2019 第 3 回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会 競技規則

2019. 8. 2

◎ 原則として、(公財) 日本サッカー協会制定のフットサル競技規則を適用します。

① 本大会はカテゴリー1 (中高等部併置校 4 校) カテゴリー2 (高等部単置校 23 校) の 2 カテゴリーを実施する。

② ボールはフットサルボールを使用する。カテゴリー1 は 3 号球、カテゴリー2 は 4 号球を使用する。

③ 選手の交代は自由である。

試合開始前に選手全員が審判に用具のチェックを受け、試合中の申し出は不要とする。交代時は、ピッチ内の選手が完全にピッチの外に出てから、次の選手がピッチ内に入る。また交代ゾーンを設置しないので自陣ベンチ付近にて交代をする。

④ キックインはボールがピッチから出た地点から、外に 25 cm 以内の地点から静止したボールを蹴る。※カテゴリー1 は適用せず、レフェリーがサポートする。

⑤ ゴールクリアランスは、ゴールキーパーがペナルティエリア内から実施する。

⑥ キックオフ、キックインから直接ゴールは出来ない。直接ゴールした場合は、ゴールクリアランスから再開する。

⑦ キックイン、フリーキック等による再開する際は、相手選手は 5 m 以上離れる。

⑧ 決勝トーナメントよりファイブファウルを適用する。前、後半それぞれ各チームの累積ファウル 6 つ目からファウルの起きた地点もしくは第 2 ペナルティーマークのどちらからを選択し直接フリーキックを行う。この場合、ファウルをしたチームの選手は GK を除きボールとゴールラインの間に位置することはできない。※カテゴリー1 は適用しない。

⑨ 試合時間は、大会本部が示した所定の時間のランニングタイム方式で行う。

⑩ 前、後半のコートチェンジは行わない。

⑪ タイムアウトは適用しない。

⑫ 安全面を考慮し、対人場面でのスライディングタックルを禁止する。なお、スライディングタックルがあった際は、その場から直接フリーキックにて再開する。

⑬ バックパスルールは競技規則通りに適用する。※カテゴリー1 は適用しない。

⑭ 退場処分は、レッドカードもしくは 1 試合 2 度のイエローカードによるものとするが、次の試合には累積しない。退場後の選手の補充は競技規則に則るものとする。

⑮ 選手は、同色のユニホームを着用する。ユニホームがない場合、又は両チーム同色の場合は、大会本部が用意したビブスの着用により対処する。

⑯ 出場選手は必ずレガースを着用することとする。

⑰ ネックレス、指輪、ピアスなどの装飾品をテープ等で覆うことを禁止とする。ヘッドギアやフェイスマスク、膝や肘のサポーターは柔らかくパッドの入ったものとする。眼鏡を着用する際は、スポーツメガネ、又はゴーグル等でカバーすること。いずれの場合もチームの第 1 試合の前に大会本部の承認を得ることとする。

⑱ ベンチには大会に登録された選手、スタッフのみが入れる。

◎ 参加全チームは、開会式から表彰式・閉会式までの全ての日程に参加することとします。

◎ 審判への監督や選手からの不平不満、異議、抗議などがあった際は警告とします。場合によっては、チームを失格とし会場からも退場してもらいます。各校の指導者は、下記のことを必ず指導してください。

(財) 日本サッカー協会「リスペクト宣言」

リスペクトの本質を、常に全力を尽くしてプレーすること、そしてそれはフェアプレーの原点であるにとらえています。仲間、対戦相手、審判、大会関係者など、フットサルというゲームの精神を大切に思うこととしました。

2019第3回 小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会スケジュール

○開会式 9:00～（生徒整列 8:50）

○予選リーグ 9:30～

※8分1本のランニングタイムで3コートにて行う。（A=Aコート、B=Bコート、C=Cコート）

Aブロック(カテゴリー2)

	A校	B校	C校	D校	E校
A校		A①	A⑧	A⑪	A④
B校			A⑤	A⑬	A⑩
C校				A②	A⑮
D校					A⑦
E校					

Bブロック(カテゴリー2)

	F校	G校	H校	I校	J校
F校		B①	B⑧	B⑪	B④
G校			B⑤	B⑬	B⑩
H校				B②	B⑮
I校					B⑦
J校					

Cブロック(カテゴリー2)

	K校	L校	M校	N校	O校
K校		C①	C⑧	C⑪	C④
L校			C⑤	C⑬	C⑩
M校				C②	C⑮
N校					C⑦
O校					

Dブロック(カテゴリー2)

	P校	Q校	R校	S校
P校		A③	A⑨	A⑭
Q校			A⑬	A⑫
R校				A⑥
S校				

Eブロック(カテゴリー2)

	T校	U校	V校	W校
T校		B③	B⑨	B⑭
U校			B⑬	B⑫
V校				B⑥
W校				

Fブロック(カテゴリー1)

	a校	b校	c校	d校
a校		C③	C⑨	C⑭
b校			C⑬	C⑫
c校				C⑥
d校				

※順位決定について

予選リーグについては以下の順により決定。

- ①勝ち点（勝3点、引き分け1点、負0点）
- ②得失点差（総得点－総失点）
- ③総得点
- ④当該チームの成績
- ⑤抽選（コイントス）

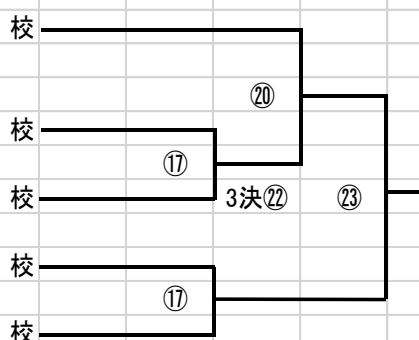
※各リーグ1位が決勝トーナメントに進出する。

※カテゴリー1は予選リーグのみで順位を決定する。

※試合と試合の間に次の試合のチームのみコートでボールを使ったアップが可能（約4分間）。

9:30～	①試合	11:14～	⑨試合
9:43～	②試合	11:27～	⑩試合
9:56～	③試合	11:40～	⑪試合
10:09～	④試合	11:53～	⑫試合
10:22～	⑤試合	12:06～	⑬試合
10:35～	⑥試合	12:19～	⑭試合
10:48～	⑦試合	12:32～	⑮試合
11:01～	⑧試合	12:45～	⑯試合

○決勝トーナメント 13:15～



※決勝トーナメントの組み合わせは抽選で決定する。
 ※試合時間は1回戦、準決勝は予選リーグ同様、8分1本のランニングタイムで行う。
 ※交流戦も行う。試合時間は8分1本のランニングタイム。
 対戦相手は予選リーグの結果をみて技術委員が決定する。

13:15～	決勝トーナメント1回戦 ⑰試合 交流戦⑰試合(1コート)
13:28～	⑱試合(交流戦)
13:41～	⑲試合(交流戦)
13:54～	準決勝 ⑳試合 交流戦㉑試合(2コート)
14:07～	㉒試合(交流戦)
14:20～	3位決定戦 ㉓試合
14:35～	決勝戦 ㉔試合

○決勝戦 14:35～ ※Bコートにて7分ハーフの前後半のランニングタイム。ハーフタイムは1分。

○閉会式 15:00～(生徒整列 14:50) ※終了後に解散。

2019第3回 小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会 交流戦組み合わせ

	Aコート	Bコート	Cコート
⑰ 13:15～	決勝トーナメント1回戦	決勝トーナメント1回戦	A5位 × B5位
⑱ 13:28～	C5位 × D4位	E4位 × A4位	F3位 × F4位
⑲ 13:41～	B4位 × C4位	D3位 × E3位	A3位 × B3位
⑳ 13:54～	C3位 × D2位	準決勝	F1位 × F2位
㉑ 14:07～	C2位 × E2位	A2位 × B2位	
㉒ 14:20～		3位決定戦	
㉓ 14:35～		決勝戦	

2019第3回 小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会 参加校一覧

○高等部単置校 23校

	学校名	略名
1	台湾市立啓聴学校	台湾
2	北海道小樽高等支援学校	小樽
3	北海道新得高等支援学校	新得
4	北海道紋別高等養護学校	紋別
5	北海道小平高等養護学校	小平
6	北海道新篠津高等養護学校	新篠津
7	市立札幌豊明高等支援学校	豊明
8	北海道札幌高等養護学校	札高養
9	北海道中札内高等養護学校幕別分校	幕別
10	北海道函館五稜郭支援学校	五稜郭
11	北海道高等聾学校	高等聾
12	市立みなみの杜高等支援学校	みなみの杜
13	北海道中標津高等養護学校	中標津
14	北海道鶴野支援学校	鶴野
15	北海道札幌稲穂高等支援学校	稲穂
16	北海道白樺高等養護学校	白樺
17	北海道今金高等養護学校	今金
18	北海道北斗高等支援学校	北斗
19	北海道美深高等養護学校	美深
20	北海道中札内高等養護学校	中札内
21	北海道札幌あいの里高等支援学校	あいの里
22	北海道千歳高等支援学校	千歳
23	北海道函館高等支援学校	函館

○中高等部併置校 4校

	学校名	略名
1	北海道札幌伏見支援学校	伏見
2	北海道平取養護学校静内ペテカリの園分校	平取
3	北海道帯広養護学校	帯広
4	北海道南幌養護学校	南幌

2019第3回 小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会組み合わせ

Aブロック								
	台湾	小樽	新得	紋別	小平	勝ち点	得失点差	順位
台湾		A① 9:30～	A⑧ 11:01～	A⑪ 11:40～	A④ 10:09～			
小樽			A⑤ 10:22～	A⑬ 12:06～	A⑩ 11:27～			
新得				A② 9:43～	A⑮ 12:32～			
紋別					A⑦ 10:48～			
小平								

Bブロック								
	新篠津	豊明	札高養	幕別	五稜郭	勝ち点	得失点差	順位
新篠津		B① 9:30～	B⑧ 11:01～	B⑪ 11:40～	B④ 10:09～			
豊明			B⑤ 10:22～	B⑬ 12:06～	B⑩ 11:27～			
札高養				B② 9:43～	B⑮ 12:32～			
幕別					B⑦ 10:48～			
五稜郭								

A	学校名(略名)	B	学校名(略名)
1	台湾市立啓聴学校(台湾)	6	北海道新篠津高等養護学校(新篠津)
2	北海道小樽高等支援学校(小樽)	7	市立札幌豊明高等支援学校(豊明)
3	北海道新得高等支援学校(新得)	8	北海道札幌高等養護学校(札高養)
4	北海道紋別高等養護学校(紋別)	9	北海道中札内高等養護学校幕別分校(幕別)
5	北海道小平高等養護学校(小平)	10	北海道函館五稜郭支援学校(五稜郭)

2019第3回 小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会組み合わせ

Cブロック

	高等聾	みなみの杜	中標津	鶴野	稲穂	勝ち点	得失点差	順位
高等聾		C① 9:30～	C⑧ 11:01～	C⑪ 11:40～	C④ 10:09～			
みなみの杜			C⑤ 10:22～	C⑬ 12:06～	C⑩ 11:27～			
中標津				C② 9:43～	C⑮ 12:32～			
鶴野					C⑦ 10:48～			
稲穂								

Dブロック

	白樺	今金	北斗	美深	勝ち点	得失点差	順位
白樺		A③ 9:56～	A⑨ 11:14～	A⑭ 12:19～			
今金			A⑯ 12:45～	A⑫ 11:53～			
北斗				A⑥ 10:35～			
美深							

C

学校名(略名)

11	北海道高等聾学校(高等聾)
12	市立みなみの杜高等支援学校(みなみの杜)
13	北海道中標津高等養護学校(中標津)
14	北海道鶴野支援学校(鶴野)
15	北海道札幌稲穂高等支援学校(稲穂)

D

学校名(略名)

16	北海道白樺高等養護学校(白樺)
17	北海道今金高等養護学校(今金)
18	北海道北斗高等支援学校(北斗)
19	北海道美深高等養護学校(美深)

2019第3回 小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会組み合わせ

Eブロック

	中札内	あいの里	千歳	函館	勝ち点	得失点差	順位
中札内		B③ 9:56～	B⑨ 11:14～	B⑭ 12:19～			
あいの里			B⑯ 12:45～	B⑫ 11:53～			
千歳				B⑥ 10:35～			
函館							

Fブロック

	伏見	平取	帯広	南幌	勝ち点	得失点差	順位
伏見		C③ 9:56～	C⑨ 11:14～	C⑭ 12:19～			
平取			C⑯ 12:45～	C⑫ 11:53～			
帯広				C⑥ 10:35～			
南幌							

E

学校名(略名)

20	北海道中札内高等養護学校(中札内)
21	北海道札幌あいの里高等支援学校(あいの里)
22	北海道千歳高等支援学校(千歳)
23	北海道函館高等支援学校(函館)

F

学校名(略名)

24	北海道札幌伏見支援学校(伏見)
25	北海道平取養護学校静内ベテカリの園分校(平取)
26	北海道帯広養護学校(帯広)
27	北海道南幌養護学校(南幌)

2019 第 3 回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会選手名簿

台湾市立啓聴学校	
	氏名
責任者	葉宗青
引率者	莊育豪
引率者	莊峻榕
引率者	連欣儀
選手	卓育恆
選手	張祐嘉
選手	鄒榮吉
選手	林哲宇
選手	陳柏駿
選手	呂福智
選手	黃俊翰
選手	張力仁

北海道小樽高等支援学校	
	氏名
責任者	鈴木 宏和
引率者	石川 賢吾
引率者	田中 英利
選手	藤田 海斗
選手	松浦 迅吾
選手	對馬 浩夢
選手	山本 優也
選手	杉村 慶貴
選手	對馬 翼
選手	津屋 壮太
選手	下村 裁雅

北海道新得高等支援学校	
	氏名
責任者	安藤さゆり
引率者	阿曾 直哉
引率者	山田 静
選手	石井 良磨
選手	越後 李玖
選手	黒澤 涼
選手	田村 真人
選手	山谷信太郎
選手	谷 栞奈

北海道紋別高等養護学校	
	氏名
責任者	三木 進
引率者	安東 茉梨
引率者	平川 康喜
選手	北澤 遥人
選手	中村 隼人
選手	高山 蒼大
選手	中川 竜成
選手	藤石 大
選手	加藤 由羅
選手	工藤 奈都姫
選手	合田 旭希

2019 第 3 回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会選手名簿

北海道今金高等養護学校	
	氏名
責任者	海田 健
引率者	内田 義文
引率者	祐川 建一郎
選手	佐藤 蓮
選手	岸 大虎
選手	能登谷 海斗
選手	山口 琉也
選手	杉野 天登
選手	池野 竜司
選手	小林 琉磨
選手	渡邊 秀史

北海道北斗高等支援学校	
	氏名
責任者	戸倉 広晶
引率者	吉田 諒祐
選手	竹田 仁志
選手	竹田 彪吾
選手	中村 元紀
選手	郷内 駿
選手	江川 稔晃
選手	鈴木 颯汰
選手	坂本 遼斗
選手	齊藤 慎吾

北海道美深高等養護学校	
	氏名
責任者	黒濟 雄飛
引率者	天野 翔太
引率者	江原 徳明
選手	佐藤 竜二
選手	早苗 丈輝
選手	篠永 優
選手	陣内 大和
選手	後藤 翼
選手	田中 志旺

北海道中札内高等養護学校	
	氏名
責任者	濱谷 良介
引率者	坪内 駿
引率者	中村 章宣
引率者	田中 和賢
選手	赤間 宏太
選手	山岸 優友
選手	小林 正和
選手	牧田 隼都
選手	小林 友和
選手	窪田 竜司

北海道小平高等養護学校	
	氏名
責任者	福士 晟也
引率者	東山 崇麿
引率者	米澤 佑樹
引率者	山本 千穂
選手	小林 涼太
選手	宮田 晃希
選手	吉田 鷹翔
選手	堀口 蓮
選手	木村 堅太
選手	平野 風太
選手	仲條 光葵
選手	堀口 龍真

北海道新篠津高等養護学校	
	氏名
責任者	松山 佳樹
引率者	山本 健之
引率者	千葉 亮
選手	山川 直昌
選手	立田 智也
選手	佐藤 那衣斗
選手	佐藤 仁己
選手	松本 竜也
選手	佐藤 裕二
選手	武山 翔太朗
選手	高塚 悠太

市立札幌豊明高等支援学校	
	氏名
責任者	足立 友平
引率者	斉藤 来
引率者	小笠原 貴洋
選手	金丸 夢人
選手	須藤 玲弥
選手	高西 真広
選手	高木 秀斗
選手	寺島 大貴
選手	齊藤 涼
選手	西城 光騎
選手	島下 真哉

北海道札幌高等養護学校	
	氏名
責任者	永井 進
引率者	源田 裕久
引率者	小原 雄一
選手	山舘 伊吹
選手	森 和秀
選手	出納 尚輝
選手	富樫 透哉
選手	稲留 吏玖
選手	相馬 隼人
選手	亀川 悠翔

2019 第 3 回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会選手名簿

北海道札幌あいの里高等支援学校	
	氏名
責任者	笹本 大輔
引率者	千葉 裕司
引率者	宮丸 恭平
引率者	大辻 幸希
選手	小柳 龍人
選手	森崎 雄己
選手	佐藤 駿介
選手	永瀬 輝
選手	梶浦 稜真
選手	尾田 蓮
選手	松阪 舞
選手	米田 拓人

北海道千歳高等支援学校	
	氏名
責任者	鹿野 純汰
引率者	斎藤 芳朗
引率者	古木 憲吾
引率者	三浦 潤
選手	関 陽生
選手	関 歩飛
選手	鈴木 悟
選手	対馬 南海
選手	石原 勇人
選手	鈴木 日奈
選手	松尾 悠汰
選手	高橋 柚夏

北海道函館高等支援学校	
	氏名
責任者	住谷 亮
引率者	能代 岳
選手	杉林 幸汰
選手	中島 真咲
選手	西村 憂斗
選手	竹田 翔太

北海道中札内高等養護学校幕別分校	
	氏名
責任者	長谷地 翔
引率者	二階堂 愛莉
引率者	松橋 真
選手	齋 健太
選手	園部 翼
選手	谷口 真央
選手	鴨田 浩幸
選手	高橋 伽綾
選手	中屋敷 綺斗
選手	片山 基耶
選手	丸山 ほのか

北海道函館五稜郭支援学校	
	氏名
責任者	鳴海 潤一
選手	新保太基
選手	小山泰弘
選手	藤田栄治
選手	佐々木瑞稀
選手	植田昇汰
選手	伊藤信哉

北海道高等聾学校	
	氏名
責任者	橋 谷 利 崇
引率者	土 井 涼 平
選手	並 木 耕 作
選手	百 々 碧 翔
選手	池 田 禪
選手	中 川 聖
選手	高 木 葵
選手	太 田 尚 樹
選手	江 良 遊 海

市立札幌みなみの杜高等支援学校	
	氏名
責任者	金子 裕
引率者	高田 司志
引率者	明杖 子竜
引率者	吉川 博人
選手	阿部 吉伸
選手	竹内 信太郎
選手	木村 恵生
選手	森 悠大
選手	浦辺 翼
選手	萬谷 翔
選手	森川 翼
選手	吉田 蓮

北海道札幌伏見支援学校		北海道平取養護学校静内ベテカリの園分校	
	氏名		氏名
責任者	斉下 智大	責任者	本間 陽子
引率者	三浦 正明	引率者	長嶋 美喜
引率者	道添 範大	引率者	清水 健人
引率者	尾近 麻衣子	引率者	野中 智成
選手	西田 光汰	選手	酒井 杏梨
選手	藤井 友遥	選手	久保 和人
選手	橋本 大輝	選手	桂 亮太
選手	甲斐 琉哉	選手	斎藤 龍志
選手	近山 凱星	選手	後藤 優吾
選手	田島 寛太	選手	柳谷 大騎
		選手	谷口 温志

北海道帯広養護学校		北海道南幌養護学校	
	氏名		氏名
責任者	六本木 博文	責任者	徳光 光
引率者	松里 一樹	引率者	長沼 隼人
引率者	近藤 智久	引率者	浅井 勇氣
引率者	武田 圭史	引率者	大垣内 健人
選手	工藤 瑠介	選手	山中 健夫
選手	宮脇 陽明	選手	荒川 なつ
選手	加藤 佳楓	選手	迎 駿大
選手	小川 優弥	選手	若林 万純
選手	高橋 輝琉	選手	大久保 宥
選手	渡部 翔太	選手	高阪 誠一郎
選手	岩岡 駿汰		
選手	下山 緋月		

2019 第 3 回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会選手名簿

北海道中標津高等養護学校					北海道鶴野支援学校				
		氏名					氏名		
責任者		佐々木 悠			責任者		小松 裕樹		
引率者		松永 史			引率者		保木本 太地		
引率者		伊藤 学美							
選手		佐藤 舞羽			選手		佐藤 和也		
選手		藤井 拓也			選手		河原木 翔		
選手		佐藤 陸斗			選手		小野 晋輔		
選手		北村 聖夜			選手		登 聖真		
選手		作田 茜							
選手		平原 宗仁							
選手		小山内 凜							

北海道札幌稲穂高等支援学校					北海道白樺高等養護学校				
		氏名					氏名		
責任者		門間 大樹			責任者		村井 拓斗		
引率者		品田 尚宏			引率者		小山 雄大		
引率者		宝保 健介			引率者		嘉野 隆二		
引率者		佐々木 智恵子							
選手		小林 光			選手		漆原 蓮		
選手		小玉 遥斗			選手		津田 一興		
選手		佐藤 航大			選手		澤口 幸矢		
選手		辻 大輝			選手		鈴木 流翔		
選手		佐々野 聖			選手		木村 勇人		
選手		古舘 真也			選手		森本 良維		
選手		藤田 未夢							
選手		佐々木 直矢							

選 手 宣 誓

北海道小平高等養護学校 小 林 涼 太 さん

宣誓

われわれ選手一同は、
サッカーやフットサルを毎日できる環境を与えてくれた
保護者や先生方、そして本大会を開催して下さった
全ての方々に感謝し、

北海道美深高等養護学校 佐 藤 竜 二 さん

日ごろきたえあげた力を思う存分発揮し、
共に汗を流してきた仲間を信じ、私たちを支えてくださる
すべての方の期待に応えられるよう

北海道紋別高等養護学校 北 澤 遥 人 さん

対戦相手をリスペクトし、正々堂々、最後まであきらめずに
全力でプレーすることを誓います。

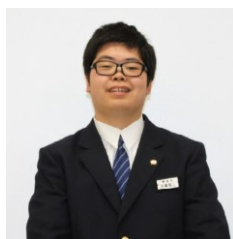
令和元年 8 月 2 日

選手代表

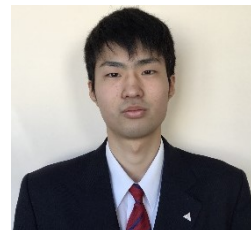
北海道紋別高等養護学校	北 澤 遥 人
北海道美深高等養護学校	佐 藤 竜 二
北海道小平高等養護学校	小 林 涼 太



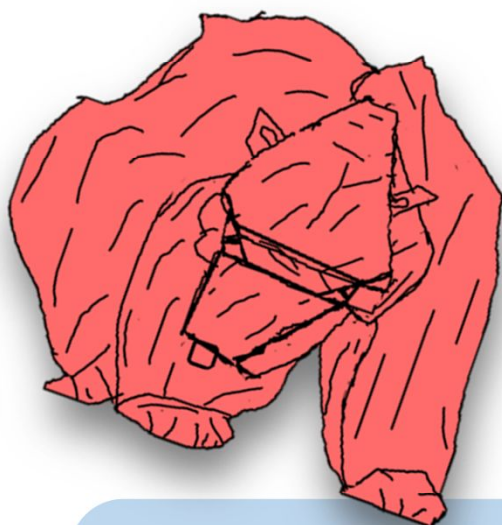
小 林 涼 太 さん



佐 藤 竜 二 さん



北 澤 遥 人 さん



- 表紙・裏表紙/構成デザイン
北海道八雲養護学校
高等部第1学年 當田哲大・山本和真
- ロゴマーク
中学部第3学年 松本 慶太
- デザイン協力
高等部第3学年 中村 司
高等部第2学年 尾崎翔平



二海郡八雲町をイメージしたロゴマーク

